

11月12日表彰伝達や近畿大会壮行会を含めた全校集会がありました。私の講話は、10月の台風で亡くなられた方々への哀悼の意及び被災された方々へのお見舞いと一日も早い復興復旧を皆とともに願うという話からさせていただきました。それには来年1月に阪神淡路大震災から25年目を迎えるということがあり、当時のことやこれからのことを話しておきたいと思ったからです。もちろん全国各地で自然災害が起こり、その被害は毎年のように伝えられていますので、そのことに対して何かできないかという思いを共有したいとも思いもあります。同時に今の自分たちの置かれている環境を見直し、災害に備えることや助け合い支えあう心を育ててほしいということを伝えたかったのです。



25年前の地震の時、修学旅行中だった私は、大きな揺れは経験していません。地震から2日後に帰ったので直後の混乱は想像でしかありません。しかしながら神戸に戻った時に学校がいつから始まるということを考えられない状況で1日1日が過ぎていき、避難所の手伝いをしながら水道やガスなどライフラインの復旧を待つしかありませんでした。学校には多い時には2000人を超える方が避難してこられ、日がたつにつれて少しずつ仮設住宅や自宅に戻られるようになり、2月中旬には1.2年が午前午後交代制で英数国の授業を再開するまでになりました。こんな状態にもかかわらず入試は実施され、3月には仮設校舎の設置が始まり、グラウンドには仮設校舎が所狭しと立ち並びました。4月以降は部活動もできるようになりましたが、ハンドボールコートほどのグラウンドと仮設校舎の間にスペースが練習場所に野球、サッカー、ラグビーが割り当てられた日に活動するといった状況でした。体育館も小体育館には避難された方が残っておられましたので、体育の授業も含め十分な活動はできませんでした。それでも各部工夫してお互いに助け合い、決められた日程で行われる総体予選や野球の大会、コンクールに臨んでいました。誰一人文句言うこともなく活動できる喜びや試合できる喜びで例年以上の成績を残した部も多かったと思います。勉強でもほぼ2か月何もできなかった当時の修学旅行生は4月になると3年生でいきなり受験生。不安は大きかったですが、そんな時だからこそ追い込む力もついたのではないかと思うくらい進路も良い結果でした。このような経験をしてきた私にとっては、社高校はかなり恵まれており、災害もあまりおこっていない地域としてとても良い環境だと思っています。そこで与えられていること、時間のあることが当たり前のように思っていて、かえって場所や時間を無駄にしていないかということを伝えたいのです。皆さんは本当に素直で伸びる力を存分に兼ね備えています。その力を発揮し、いろいろな結果に結びつけて自らが描く部活動の結果や進路の結果に結び付けることが可能だと思っています。今一度自分たちの置かれている環境を見つめ、その環境を活かして頑張りぬく力を身に着けるとともに、災害等で困っている人がいたら助け合う、支えあう気持ちをもって日々を送ってほしい、と自分にも言い聞かせながら話をさせていただきました。十分に伝わったかどうかわかりませんが、震災の経験を語り継ぐことは危機対応や防災につなげる、さらには支えあう気持ちを醸成することにつながると思います。今後も機会をみて話をさせていただき、皆さんが自分を振り返るきっかけにいただけたらと思います。よろしくお祈りします。

講話の後、表彰伝達。陸上部、バレー部、バドミントン部、柔道部と部活動の表彰が続きました。2年生生活科学科の吉田遥香さんは、丹波栗新商品オーディションに応募した作品が商品化されることが決まったことで表彰され、文芸部の吉田太陽さんには県高校総合文化祭の詩部門で優秀賞の表彰状を渡しました。各方面での活躍が光ります。皆さんおめでとうございます。



そして近畿大会壮行会。男女バドミントン部5名の選手がダブルス、シングルの個人の部に出場します。今月15日から滋賀県で行われる近畿大会ですが、9月の県大会を勝ち上がったシングルスは男子が2年藤本選手、赤松選手、岩本選手の3名、女子が石田さん、ダブルスは男子で藤本、中岡ペアと赤松、岩本ペアの2ペアが出場します。兵庫県の強豪校のレベルだけでなく、近畿のレベルを味わえることに喜びを感じて、持てる力を発揮してチャレンジしてきてほしいと思っています。健闘を祈ります。

講話の後、表彰伝達。陸上部、バレー部、バドミントン部、柔道部と部活動の表彰が続きました。2年生生活科学科の吉田遥香さんは、丹波栗新商品オーディションに応募した作品が商品化されることが決まったことで表彰され、文芸部の吉田太陽さんには県高校総合文化祭の詩部門で優秀賞の表彰状を渡しました。各方面での活躍が光ります。皆さんおめでとうございます。

そして近畿大会壮行会。男女バドミントン部5名の選手がダブルス、シングルの個人の部に出場します。今月15日から滋賀県で行われる近畿大会ですが、9月の県大会を勝ち上がったシングルスは男子が2年藤本選手、赤松選手、岩本選手の3名、女子が石田さん、ダブルスは男子で藤本、中岡ペアと赤松、岩本ペアの2ペアが出場します。兵庫県の強豪校のレベルだけでなく、近畿のレベルを味わえることに喜びを感じて、持てる力を発揮してチャレンジしてきてほしいと思っています。健闘を祈ります。

さて、11月も中旬になりました。今週末は柔道部の県大会、合同文化祭、神戸マラソンのボランティア等もあります。日が暮れるのも随分早くなりました。朝夕の冷え込みも感じられ、体調も崩しやすい時期となっています。体調管理に気を付けて自分磨きを続けていきましょう。